

主日礼拝

2025年1月12日
午前10時30分

前奏 「われらの主キリストはヨルダン川に來たり」
(D.ブクステフーデ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「初めからのことを思い出すな。
昔のことを思いめぐらすな。
見よ、新しいことをわたしは行う。
今や、それは芽生えている。」(イザヤ書 43:18-19a)

頌栄 26「グロリア」



グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

リタニー「新しい年のはじめに」

司式者：天地をつくり、イエスさまをくださった神さま、
 会衆：あなたの御名を賛美します。
 司式者：クリスマスの喜びの中で迎えた新しい年、
 会衆：みことばの光で、わたしたちを照らしてください。
 司式者：この世界が、神さまのみこころに従い、
 会衆：戦いをやめて、平和が来ますように。
 司式者：すべての人に、食べるもの、着るもの、安心して眠れる場所をあたえてください。
 会衆：わたしたちも、あたえられているものを大切にします。
 司式者：この一年、何がおこるのか、わたしたちにはわかりませんが、
 会衆：どんな時も、神さまから、はなれないようにしてください。
 司式者：神さまは、すべてを益に変えてくださる方、この一年も、恵みの御手にゆだねます。
 一同：どうかわたしたちを導いてください。
 アーメン。

賛美 2-1,2「聖なるみ神は」



1 せいなるみかみほわれらのつどいに
2 すくいのみかみほくいたるこころに
いま共にいます。
愛をもてせまり、
光を放ちて われらの心を
罪、とが、あやまち ゆるしてみちびく、
照らしてみちびく。
きよきこころへと。
主よ、語りたまえ、従わん、われらは。
主よ、支えたまえ、従わん、われらは。

1 聖なるみ神は われらの集いに
いま共にいます。
光を放ちて われらの心を
照らしてみちびく。
主よ、語りたまえ、従わん、われらは。

2 救いのみ神は 悔いたる心に
愛をもてせまり、
罪、とが、あやまち ゆるしてみちびく、
きよきこころへと。
主よ、支えたまえ、従わん、われらは。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
 ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
 み国を来らせたまえ。
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ。
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
 我らの罪をもゆるしたまえ。
 我らをこころみにあわせず、
 悪より救い出したまえ。
 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
 なればなり。
 アーメン。

賛美 32「キリエ・エレイソン」



キリエ エレインソン キリエ エレインソン
しゅよあわれみをしゅよあわれみ
キリエ エレインソン
しゅよあわれみをしゅよあわれみ

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを

聖書 マタイによる福音書 3:13~17 新約(新共同訳) p4

13 そのとき、イエスが、ガリラヤからヨルダン川のヨハネのところへ来られた。彼から洗礼を受けるためである。14 ところが、ヨハネは、それを思いとどませようとして言った。「わたしこそ、あなたから洗礼を受けるべきなのに、あなたが、わたしのところへ来られたのですか。」15 しかし、イエスはお答えになった。「今は、止めないでほしい。正しいことをすべて行うのは、我々にふさわしいことです。」そこで、ヨハネはイエスの言われるとおりにした。16 イエスは洗礼を受けると、すぐ水の中から上がった。そのとき、天がイエスに向かって開いた。イエスは、神の霊が鳩のように御自分の上に降って来るのを御覧になった。17 そのとき、「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」と言う声が、天から聞こえた。

賛美 277-1,2,5,6 「罪なき神の子」

The sinless one to Jordan came
詞：George B. Timms, 1910-1997

SOLEMNIS HAEC FESTIVITAS
曲：Graduale, 1685

1 つせ 2 せ主 3 主 4 主
みん ぐんと
なれ せと
きい いも
かう に
みけ よ死
の たりに
子 てるて、

ヨル イエ 主
ダス とと
ンに ひと
のく ととも
かだ つに
わり に生
にし き
ては れる。

わ せ こと
れい こ
ら れろ し
の い み え
つ の お
み は そ い
と と れ の
が と ず ち、

と み わ 主
も ち れ 上、
に ち ら あ
に の も た
な み い え
い こ だ た
た と ゆ ま
も う ぼ。か ん。え。

- 1 罪なき神の子 ヨルダンの川にて
われらの罪とが 共に担いたもう。
- 2 洗礼受けたる イエスにくだりしは
聖霊の賜と み父のみことば。
- 5 洗礼によりて 主とひとつにされ、
こころみおそれず われらもいでゆかん。
- 6 主と共に死にて、主と共に生きる。
とこしえの生命、主よ、あたえたまえ。

説教 「決意をもって踏み出す」

聖餐式 81 「主の食卓を囲み」(前: 81-1,2・後: 81-3)

1 主のしよくたくをかこーみ、いのちのパンをい た だき、

すくいさかずきをのみ、主にあつてわれらはひとつ。

マラナタ、マラナタ、主のみくにがきますように。

マラナタ、マラナタ、主のみくにがきますように。

- 1 主の食卓を囲み、いのちのパンをいただき、
救いのさかずきを飲み、主にあつてわれらはひとつ。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
- 2 主の十字架をおもひ、主の復活をたたえ、
主のみ国を待ち望み、主にあつてわれらは生きる。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
- 3 主の呼びかけにこたえ、主のみことばに従ひ、
愛のいぶきに満たされ、主にあつてわれらは歩む。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。

賛美 505 「歩ませてください」

O Master, let me walk with thee
詞：Washington Gladden, 1836-1918

MARYTON
曲：Henry P. Smith, 1825-1898

1 あゆま せ て くだ さい、 しんじ つ も とー め て
2 みちび い て くだ さい、 あいの み こ とー ば で
3 さとら せ て くだ さい、 たじろ ぐ こ とー な く
4 あゆま せ て くだ さい、 みあと に し たー が い、

ろ う く を お しー ま ず つ か え あ う みー ち を。
主よ、この私を なすべきつとー め に。
ふ せ い に う ちー か つ な し ん こ う の みー ち を。
き ぼ う に か がー や く へ い わ へ の みー ち を。

- 1 歩ませてください、真実もとめて
労苦をおしらず 仕えあう道を。
- 2 導いてください、愛のみ言葉で
主よ、この私を なすべきつとめに。
- 3 悟らせてください、たじろぐことなく
不正にうちかつ 信仰の道を。
- 4 歩ませてください、みあとに従ひ、
希望に輝く 平和への道を。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「愛する神にのみ 依り頼む者は (454) (J.S.バッハ)

- 司式 福原 之織
説教 向井 希夫牧師
奏楽 大代 恵
助餐 山野上 純子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。